



K-RIP情報

KYUSHU RECYCLE AND
ENVIRONMENTAL INDUSTRY PLAZA

2007# vol.2

(財)九州産業技術センター
九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP)
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-24
TEL 092-474-0042 FAX 092-472-6609
URL <http://www.k-rip.gr.jp>

平成19年度『九州環境クラスター大学』開講

(財)九州産業技術センター及び九州地域環境リサイクル産業交流プラザ(K-RIP)は、環境・リサイクル産業に関する人材育成プログラム「平成19年度 九州環境クラスター大学」を平成19年9月10日(月)～13日(木)に鹿児島県鹿児島市桜島横山町 国民宿舎レインボー桜島にて開催いたしました。

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIP)は、環境・リサイクル分野において、他地域にない九州独自の取り組みを積極的に行っていることが評価され、平成13年度から経済産業省が実施している地域経済活性化のための施策「産業クラスター計画」の全国19プロジェクトの中の1つとして選定され、今回の「九州環境クラスター大学」はこの「産業クラスター計画」の補助金を受けて実施されました。



(ノンフィクション作家 山根氏基調講演)



(旭化成延岡支社長 水永氏特別講演)

環境関連産業に携わる企業、行政および大学生等42名の受講生が集い、3泊4日の泊まり込みで講義・企業視察・ゼミ形式でのグループ演習等の研修を行いました。

基調講演は世界各国を飛歩きながら野生動物の取材活動から文明を見直す新しい環境にたいする視点が注目されるなど環境問題の第一人者である山根一真氏をはじめとして、大学と環境関連産業の第一線で活躍されている企業経営者を講師に招聘しました。

旭化成(株)延岡支社長水永正憲氏の「旭化成の環境保護活動と地域貢献への挑戦」と題した特別講演では、大手企業としての環境問題への取り組みや、地域の環境貢献についての講話があり地域全体で取り組むことの重要性を痛感させられました。受講生にとって貴重な講演となりました。



講師の先生方

基調講演	山根事務所	ノンフィクション作家	山根一真氏
特別講演	(株)旭化成	上席執行役員	
		延岡支社長	水永正憲氏
特別講演	高圧ガス保安協会	理事	松尾隆之氏
講義①	同志社大学経済学部	教授	郡 孝氏
講義②	三和酒類(株)	代表取締役会長	西太一郎氏
講義③	日鐵運輸(株)	常務取締役	川崎順一氏
講義④	福岡大学法学部	教授	浅野直人氏
講義⑤	(有)えこふぁーむ	専務取締役	中村えいこ氏
	未来バンク理事長	apbank 監事	田中 優氏
講義⑥	国連大学	副学長	安井 至氏

企業視察では、

・大海酒造協業組合・九州化工(株)の2社の見学を行いました。実際に環境に取り組んでいる企業を訪問することで、環境問題解決の難しさと前向きに取り組んでいくことの重要性を体験することができたものと思います。

グループ演習においては、各グループで事前に決められたテーマに従ってグループ内で議論を行い、最終日のグループ発表の形でまとめました。議論は深夜まで或いは夜を徹して行われ、白熱した

光景が見られました。このような共同作業をすることで、受講生間のネットワークが形成され、このことが新たな環境・リサイクル産業の人材育成・振興につながるものと期待しています。



(Dグループの皆さん)



(グループ演習)

最終日には受講生がグループ演習の結果を発表し、国連大学副学長安井至氏より講評をいただきました。また、各グループのコーディネーターからグループの中でよくがんばった受講生が1名選ばれ、優秀者として表彰されました。また優秀なグループの表彰も併せて行われました。

〈総合アドバイザー〉

鹿児島大学農学部生物環境学科 教授 守田和夫氏

〈各グループ演習担当コーディネーター〉

滋賀県立大学 准教授 鵜飼 修氏

北九州市立大学国際環境工学部 准教授 松本 亨氏

熊本大学法学部 教授 外川健一氏

鹿児島大学 元副学長 矢野利明氏

今回の「九州環境クラスター大学」の受講生のアンケートから

- ・講師の方々の話がとても刺激的で、参考になった。
- ・友人が多くできた。新しい情報や知らない分野の事が聞けてよかった。

- ・厳しい合宿内容だったことがよかった。

などの声が聞かれ、全体として、好評でした。一方、

- ・講義小間が多かった。
- ・グループ演習の時間が足りなかった。など次回開催する場合の課題となる意見も聞かれました。



(受講生全員での記念写真)

『九州環境クラスター大学』カリキュラム

1日目	2日目	3日目	4日目
9月10日(月)	9月11日(火)	9月12日(水)	9月13日(木)
	朝 食 (7:00～9:00)※8:00までに食堂にお入り願います。		
	講義① (9:00～10:30) 『循環型経済とエコイノベーション』 同志社大学 経済学部 教授 郡島孝	講義④ (9:00～10:30) 『循環型社会と法制度』 福岡大学 法学部 教授 浅野直人	グループ演習まとめ (9:00～10:10) グループ演習発表 (10:10～12:10) ・各班より研究課題の発表 ・質疑応答 ・講評 (株)麻生 環境事業部部長 (交流部会長)坂田 昌己 国連大学 副学長 安井 至
	パネルディスカッション① (10:40～12:10) 『K-RIP挑戦者～環境 ビジネス成功・失敗事例研究』 ●コーディネーター (株)ワイビーエム 代表取締役会長吉田哲雄 ●パネリスト (株)マサキ・エンヴェック 代表取締役社長眞崎建次 つちやゴム(株) 代表取締役社長 倉田雄平	講義⑤ (10:40～12:10) 『鹿児島島の挑戦者～地域課題 解決型ビジネスと 支援ネットワーク形成』 ・(有)えこふあーむ 専務取締役 中村えいこ ・未来バンク理事長 ap bank監事 田中 優	
	昼 食 (12:10～13:00)		
13:00 宿舎現地集合	講義② (13:00～14:30) 『ブランド戦略とCSR』 三和酒類(株) 代表取締役会長 西 太一郎	企業視察 (13:00～19:00) ↑ テーマ:南九州の バイオマス活用 ・九州化工(株) ・大海酒造(株) ↓	講義⑥ (13:00～14:30) 『環境事業と社会情勢』 国連大学 副学長 安井 至
オリエンテーション(13:30～) 開講式 (14:00～14:30) ・主催者挨拶 ・花嶋塾長挨拶	講義③ (14:40～16:00) 『国際環境ビジネス戦略』 日鐵運輸(株) 常務取締役 川崎 順一		閉講式 (14:40～15:10) ・表彰、修了証
基調講演 (14:40～16:00) 『九州発エコイノベーション を目指す道』 ノンフィクション作家 山根 一真	事例研究① (16:10～17:30) 近畿環境興産(株) 代表取締役社長 田中 正敏		
特別講演 (16:10～17:10) 『旭化成の環境保護活動と 地域貢献への挑戦』 旭化成(株)上席執行役員延岡支社長 水永 正憲	事例研究② (17:40～19:00) 坂元醸造(株) 専務取締役 長野 正信		
特別講演 (17:20～18:20) 『環境産業を生かした地域活性化と 企業の環境マネジメント』 高圧ガス保安協会 理事 松尾 隆之	タ 食 (19:00～20:00)		
グループ演習 (18:30～19:30)	グループ演習 (20:00～22:00)	グループ演習 (20:00～22:00)	
親睦交流会 (19:30～21:00)			

※講演内容・スケジュール等は一部変更となる可能性があります。ご了承ください。

グループ演習	
コーディネーター 滋賀県立大学 環境科学部 准教授 鶴飼 修 北九州市立大学 国際環境工学部 准教授 松本 亨 熊本大学 法学部 教授 外川 健一 鹿児島大学 元副学長 矢野 利明	総合アドバイザー 鹿児島大学 農学部生物環境学科 教授 守 田 和 夫

平成19年度九州地域クラスター合同成果発表会を開催しました！

平成19年8月31日（金）、ウェルシティ長崎（長崎市）において、長崎環境・エネルギー産業ネットワーク設立総会との共催で「九州地域クラスター合同成果発表会」を開催しました。

今年の合同成果発表会は、九州各地の「拠点」における取組を紹介することにより、地域を越えた交流を促進し、更には、他地域の取組を聞くことにより今後の事業展開に関するヒントを得てもらうことを目的として実施したものです。

九州地域の環境産業クラスター推進機関としてのK-RIPの他に、各地域の「拠点」としてこれまでに（財）北九州産業学術推進機構（北九州市）、（株）みなまた環境テクノセンター（熊本県水俣市）、（財）宮崎県産業支援財団（宮崎市）、（財）奄美市農業研究センター（鹿児島県奄美市）の4つがありましたが、今年度から（財）長崎県産業振興財団（長崎市）が新たに加わりました。そこで、この長崎のネットワーク設立総会にあわせて上記4拠点と文部科学省の知的クラスター事業として認定を受けている（財）北九州産業学術推進機構の知的クラスター部門をあわせて各拠点の取組紹介と各クラスター参加企業（※知的クラスターは参加大学）から1社ずつ成果を発表して頂きました。



宮崎や奄美などの南部九州の取組事例としては、地域資源である焼酎粕を活用した新たな事業展開の紹介がある等地域性に富んだ発表内容となり、長崎県内の関係者にとっても非常に示唆に富むプレゼンであったと思います。



会場には、主に長崎県内の企業や大学、行政機関から170名を超える参加者が集まり、当初予想を上回る盛況で、合同成果発表会の後で開催された懇親会の挨拶では、長崎県庁産業労働部長から「他地域の先進的な取組に強い刺激を受け、長崎県でも早急に成果を出していきたいと思っ

た次第です。」との発言があるなど、各拠点の取組及び企業の成果発表会が長崎県に大きな刺激を与えたようです。

K-RIPとしましては、今後も九州各地の拠点地域や会員の皆様と連携し、相乗効果で九州全体の環境産業を盛り上げていきたいと思っています。

【プログラム】

平成 19 年度九州地域クラスター合同成果発表会

1. 日 時 平成19年8月31日(金) 15:10～17:55

2. 場 所 ウェルシティ長崎 4F「アンジェラスホール」
長崎市茂里町 3-20

時 間	テ マ ・ 発 表 者
15:10～15:20	『九州地域における循環型社会の構築に向けて～K-RIP の活動内容紹介～』 K-RIP クラスターマネージャー 飯塚 誠
15:20～15:35	長崎(企業1) 『ノンケミカル水質総合管理サービス事業の展開』 (株)ステラ環境科学 志田 征也
15:35～15:50	長崎(企業2) 『磁粉樹脂複合材料を用いた分散電源用多極発電技術の研究開発』 (有)木崎エンジニアリング 副島 勝則
15:50～16:15	北九州(拠点) 『北九州地域環境・エネルギー産業クラスター形成に向けた産学官ネットワーク構築事業』 (財)北九州産業学術推進機構 牛島 和充 北九州(企業) 『住環境負荷低減のための床材の役割と今後のあり方』 (株)ケミカルクリエイト 中原 冨子
16:15～16:40	みなまた(拠点) 『南九州環境・バイオネットワーク構築事業の概要』 (株)みなまた環境テクノセンター 谷口 勝 みなまた(企業) 『大口酒造協業組合の環境対策』 大口酒造協業組合 向原 英作
16:40～17:05	宮崎(拠点) 『宮崎産業クラスターの活動状況』 (財)宮崎県産業支援財団 高橋 保雄 宮崎(企業) 『焼酎粕の100%有効活用』 大山食品(株) 大山憲一郎
17:05～17:30	奄美(拠点) 『奄美市産業クラスターの取組』 奄美市産業振興部 中江 康仁 奄美(企業) 『奄美黒糖焼酎粕の有効利用』 (株)奄美大島開運酒造 杉元 直
17:30～17:55	北九州知的クラスター(拠点) 『北九州ヒューマンテクノクラスター構想』 (財)北九州産業学術推進機構 村井 達典 北九州知的クラスター(大学) 『大気中微粒子センシングシステムの開発～浮遊繊維状粒子およびバイオエアロゾルへの適用～』 北九州市立大学 野上 敦嗣

好評な『エコ塾』開講中

6月から開講したエコ塾は第1回～第4回までの参加人数が延べ257名になり、大変な好評を得ています。終了後の交流会等の中から、個別商談へと進むなど、販路の拡大や異業種間の活発な交流が見られました。また、K-RIP入会のきっかけになるなど、エコ塾にたいする期待がますます広がりつつあります。

第2回 エコ塾

開催日：平成19年7月4日(水)

場 所：九州経済産業局第二・三会議室（合同庁舎6階）

時 間：講演会 17:00～18:00 ・交流会 18:00～19:00

参加人員：講演会 74名・交流会 48名

【第一プレゼンテーション】

- ・ テーマ：「環境制御装置の開発・製造・販売」
- ・ 講演者：テイラーズ熊本(株)代表者 中川 博文
- ・ プレゼンテーション概要

「ジェットシステム」は温室用の環境制御装置である。温度センサー、全自動制御盤、ジェットファン JF350（2004グッドデザイン賞）の3つの部材で構成されている。温度センサーで現在の温度を把握し、その温度に合わせて24時間全自動で風量を切り替えるシステムである。作物にとって最適な環境条件を整えることにより、病原菌発生の抑制を図るとともに、光合成の促進により高品質農産物の栽培に活躍している。更には、暖房機の燃費改善、電気代節約など省エネ効果も非常に大きい。今後、この技術を応用して他分野への進出を目指している。



【第二プレゼンテーション】

- ・ テーマ：「大学発ベンチャーが納豆樹脂でブレイクできるか？」
- ・ 講演者：(株)ハラテックインターナショナル取締役
九州大学大学院農学研究員准教授 原 敏夫
- ・ プレゼンテーション概要

納豆樹脂は納豆菌が生産するバイオポリマーに放射線を照射して開発した吸収性、生分解性及び可塑性を特徴とするエコマテリアルである。量産技術も確立し、H16年春から化粧品素材として事業化に成功し、自社製品開発を進めている。課題はコスト高であること。現在、汎用性資材としての節水物質の開発、実用化試験に取り組んでいる。



第3回 エコ塾

開催日 : 平成 19 年 8 月 8 日(水)

場 所 : 九州経済産業局 共用大会議室 (合同庁舎新館 3 階)

時 間 : 講演会 17:00~18:00

: 交流会 18:00~19:30

参加人員: 講演会 60 名・交流会 40 名

【第一プレゼンテーション】

- ・ テーマ:『産・官・学・民の連携で実現! 食品残渣地域内循環システム「メリーズシステム」 事業』
- ・ 講演者: 楽しい(株) 代表取締役 松尾 康志
- ・ プレゼンテーション概要

都市部の食品関連事業者の事業所に食品残渣 1 次発酵分解機をレンタルし、発生現場で悪臭を出さずに速やかに減量。発酵分解床は半年に 1 度北九州エコタウン等に設置した専門リサイクルセンターに回収し、脱塩分・脱油脂工程後、2 次・3 次発酵をさせて硝酸塩低減化技術を加えて高付加価値の新堆肥(土壌改良材)を製造します。

新堆肥は契約する有機栽培農家に販売し、そこで生産された安全・安心な有機野菜等を買取って「メリーズシステム」に参加する顧客に販売。都市部と農村部を北九州エコタウンを経由して繋ぎ、安全・安心な食の循環を実現するリサイクルグループです。



【第二プレゼンテーション】

- ・ テーマ:「フィルターのない空気圧フィルター WELLAIR」
- ・ 講演者: (株)カマタテクナス
代表取締役社長 鎌田 崇裕
- ・ プレゼンテーション概要

産業用の圧縮空気を清浄化するために、従来はフィルターや冷媒等を使用しているが、WELLAIRはフィルターや冷媒更に動力を必要としない清浄機器です。



第4回エコ塾

開催日：平成19年9月5日（水）

時 間：講演会 17:00～18:00

交流会 18:00～19:30

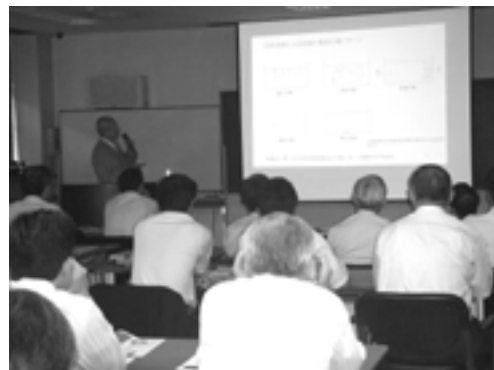
場 所：九州経済産業局 第2・3会議室

参加人員：講演会53名・交流会33名

【第一プレゼンテーション】

- ・ 発表者：環境電子(株) 代表取締役社長 山本 隆洋
- ・ 発表テーマ：「魚類（メダカ）による水質自動監視装置」
- ・ プレゼンテーション概要

水道施設においては、原水中の毒物含水を監視するバイオアッセイ法が水道法で義務付けられています。従来の目視監視では見損ないや見誤りがあり、自動式の水質監視装置の要望が高まっています。本装置は毒物などに対し反応度が敏感とされる小型魚類ヒメダカを活用して、24時間体制で連続的に水質の監視を自動的に行う装置です。



【第二プレゼンテーション】

- ・ 発表者：(株)エコファクトリー 代表取締役 村上 尊宜
- ・ 発表テーマ：幅射式冷暖房装置ハイブリッドサーモシステム「エコウイン」の製造販売
- ・ プレゼンテーション概要

「エコウイン」は幅射による熱移動の原理を応用した幅射式冷暖房装置です。熱源機は高効率ヒートポンプチラーユニット・冷温水を放熱器に効率良く供給、人や周囲の物質を幅射により直接的に熱交換します。また無動力のため静かで、埃の卷上げも無く快適な室内環境を実現。自然対流と発熱体素子の表面の機能で、臭気やvoc 吸着分解、マイナスイオンの付加も同時に行う事が特徴です。

省エネルギー性や、清浄性、多機能性により、住宅、病院、老人ホーム、クリーンルーム、図書館、美術館、アトリウム空間など様々な用途に最適、組み立てジョイント方式のため、マンションリフォームなどのフレキシブルな対応も可能です。



エコ・テクノ2007におけるK-RIP事業のご案内

K-RIPは西日本最大規模の環境ビジネスの見本市であるエコ・テクノ2007において、以下の事業を行います。会員の皆様の多数のご参加をお願い致します。

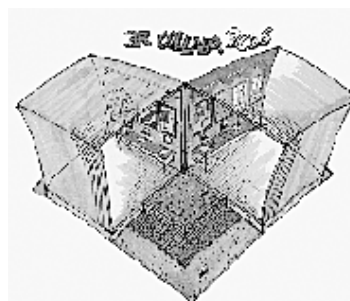
[K-RIP主催事業]

	10月17日(水)	10月18日(木)	10月19日(金)
PM	K-RIP 成果発表会 13:00～14:50 K-RIP プロジェクト採択成果発表 【主催者挨拶】 新日鐵総務部開発企画 Gr 部長 網岡 健司 【来賓挨拶】 九州経済産業局資源エネルギー 環境部 次長 古賀 博三 (株)コズエ 代表取締役社長 家入 英俊 NPO 法人南畑ダム貯水する会 理事長 山下 輝和 (株)アルム アルミ繊維事業部 部長 横山 義明 (株)福岡生物産業開発研究所 部長 田中 研実 (株)TRES 福田 史恵 韓国環境・リサイクルビジネス 商談交流会 15:00～16:50/商談会 17:00～18:30/交流会	九州地域環境 NPO 事業評価 プレゼンテーション(KENEP) 13:00～19:00 NPO 法人新聞環境システム研究所 NPO 法人グレース・エ・サモサ NPO 法人循環型たてもの研究塾 NPO 法人宮崎文化本舗 NPO 法人九州バイオマスフォーラム NPO 法人安心院グリーンツーリズム NPO 法人水俣教育旅行プランニング NPO 法人環境カウセリング協会長崎 NPO 法人北九州エコ・サポーターズ 評価委員講評 北九州環境ビジネス推進会と大連環 境保護産業協会との交流会 14:00～19:00 開会挨拶 北九州環境ビジネス推進会代表幹事 鶴田代表幹事 大連市環境保護産業協会 秘書長 季 英杰 全体交流会 閉会挨拶 北九州市環境局 後藤部長 九州経済産業局環境対策課 課長 坂本正美 個別交流会・懇親会	九州・アジア環境ビジネスシンポジ ウム 13:00～16:00 基調講演 九州電力海外事業部 部長 伊崎 数博 現状報告 (財)地球環境戦略研究機関北京事務所 所長 小柳 秀明 【パネルディスカッション】 (株)アステック入江海外企画調達部 部長 鐘ヶ江繁光 日本磁力選鉱(株)総合企画本部 本部長 樋口 成久 大連市環境保護産業協会 秘書長 季 英杰 北九州市環境局環境国際協力室 室長 溝口 浩 九州経済産業局環境対策課 課長 坂本 正美 【コーディネーター】 九州大学大学院経済学研究院 教授 塩次喜代明

「九州の環境素材・エコプロダクツ展」

昨年「エコ・テクノ2006」において、「生活空間に活かされる九州の環境素材・技術」を紹介するために、K-rip 会員を中心に40社を越える企業の製品の環境素材展示を行い、メディアにも広く取り上げられ、高い評価を得ました。

そこで今年度も「エコ・テクノ2007」において、昨年度同様九州地域環境・リサイクル産業交流プラザでは、九州の環境素材を様々な角度から見て頂けるよう展示を行う予定です。是非とも足をお運び下さい。



「専門家派遣事業」のお知らせ～仕事でお困りの方に専門家を派遣します～

K-RIPでは、昨年度に引き続き「専門家派遣事業」を開催いたします。
この事業は、K-RIP会員企業の皆さまを対象に、現在直面している課題に対する助言・情報提供を行い、課題解決の支援を行うものです。申込をいただいた会員の皆様を訪問して相談を受け、専門家によるアドバイス等の支援を実施いたします。

・実施期間

平成19年6月20日(水)～平成20年2月22日(金)

・申込み方法

K-RIPホームページ(会員限定サイト)からお申込みいただけます。
お申込み後、事務局で専門家を選任し派遣いたします。

・費用

無 料 (ただし2回目まで)

・相談対応者(専門家)

(社)日本技術士会九州支部
監査法人 トーマツ 等

産業クラスター計画専門家の技術士名簿一覧表

K-RIP事務局

地区	氏 名	部 門	活動実績
北九州	角田 正治	機械・総合	技術開発, ケミカルリサイクル, 異業種交流
	北原 徳雄	化学	ケミカルリサイクル, 容器包装, 技術開発
	黒岩 貞治	電気・電子	風力, エネルギー, 発電
	三方 信行	衛生工学	リサイクル全般, ゴミ開発, ビジネスプラン
	宮田 守次	金属	エネルギー利用, 環境産業, 資源利用
	宮本 浩二	電気・電子・総	公害対策, リサイクル, ダイオキシン
	山本 文雄	衛生工学	水利用, 環境バイオ, 環境技術支援
	泉館 昭雄	電気・電子	異業種交流, ビジネスプラン, 電気応用
	大久保 英明	経工, 総合	リサイクル診断, 土壌汚染対策, ロボット
	大里 信義	化学, 総合	ビジネスプラン, ケミカルリサイクル, 事業計画
	是永 逸生	機械, 総合	異業種交流, ビジネスプラン, セラミック・金属応用
	齋藤 和幸	化学	リサイクル全般, セラミック, 廃棄物処理
	佐藤 淳一	機械	エコプロダクト, 機械応用, 生産システム
	副田 眞日正	化学	ケミカルリサイクル, 異業種交流, ビジネスプラン
	長崎 治夫	電気・電子	電動機応用, 工場立地, 海外技術協力
	泊 正雄	応用理学	光触媒, 炭化, セメント化
福岡	日比野 満	衛生工学	廃棄物処理, リサイクル全般, 環境浄化
	沼田 晋一	建設	セメント化, 建設リサイクル, 資源利用
	三原 誠	情報工学	ISO 構築, IT ビジネス, 情報システム化
	江崎 親教	金属	リサイクル全般, 技術開発, ビジネスプラン
	齋藤 清美	衛生工学	環境リサイクル産業全般, 異業種交流, 環境教育
	松浦 茂雄	環境	環境カウンセラー活動, 環境教育, 環境産業支援
	碓 俊明	電気・電子	発電施設, ニューエネルギー, 電気システム管理
	古賀 忠	機械	発電施設, 自動制御, 機械応用
	清水 博和	建設	九州防災全般, 環境教育, 建設リサイクル
	西島 一郎	機械・総合	屋上空間利用, 空気浄化, ビジネスプラン
	町田 貞徳	電気, 電子	太陽光発電, 異業種交流, 環境技術支援
	松尾 憲一	機械, 総合	バイオ堆肥化, 異業種交流, 新技術開発
	向江 宗利	経営工学	異業種交流, ダイオキシン対策, 環境教育
大分	廣岡 利貞	建設	建設リサイクル, 環境基本計画, ビジネスモデル
	黒江 浩	機械	異業種交流, 技術開発支援, 省エネ支援
	茂島 昇	建設・総合	建設リサイクル, 技術開発, ビジネスプラン
	二宮 和生	水道, 衛工	廃棄物処理, 水質浄化, ビジネスプラン
	佐藤 全良	農業	事業計画, ビオトープ, 建設リサイクル
	古良 文至	建設, 畜産バイオ	土壌浄化, 建設リサイクル, 畜産バイオ
	黒田 屹二	応用理学	土壌浄化, 地下水浄化, 地熱利用
	植木 和宏	建設	環境バイオ, 堆肥化, 土壌分析
	守末 憲昭	水道	水質浄化, 建設リサイクル, 環境アセスメント
	楠田 直稔	農業	バイオマス, 食品リサイクル, 技術開発
佐賀	川崎 軍治	化学	環境産業支援, リサイクル, 環境教育
	藤永 正弘	建設	建設リサイクル, ビジネスプラン, 異業種交流
	島内 明	土質, 基礎	土壌対策, 堆肥化, 建設リサイクル
	内山 順治	林業	堆肥化, 森林保護, 技術教育支援
	本田 圭助	機械	環境カウンセラー活動, 環境教育, 新技術開発
長崎	柏原 公二郎	応用理学	地球環境対応, 地質地熱開発, 建設リサイクル
	黒瀬 正行	建設	ビジネスプラン, 異業種交流, 技術開発
	久保田英士	機械	焼却炉, 技術開発, ビジネスプラン
	上戸 好美	金属	ビジネスプラン, リサイクル全般, 畜産バイオ
	清水 富夫	機械	特許管理, 国際技術協力, 新技術開発
	小島 義博	衛生工学, 建設・総合	ビジネスプラン全般, 環境教育, 環境リサイクル支援
熊本	吉田 紘彬	応用理学	建設リサイクル, 土壌汚染対策, 環境浄化
	青山 次則	建設	ビジネスプラン, 建設リサイクル, 異業種交流
	田崎 順二	建設, 環境	緑化全般, 環境アセスメント, ビオトープ
	岩切 重人	衛生工学, 建設	建設リサイクル, 環境リサイクル全般, ビジネスプラン
宮崎	山下 實	農業	食品リサイクル, 環境バイオ全般, 技術開発
	西田 靖	建設	環境アセスメント, 建設リサイクル, 土壌汚染対策
	上野 敏孝	建設	建設リサイクル, ビジネスプラン, 河川浄化
鹿児島	新屋敷 和明	建設	環境バイオ, 建設リサイクル, 資源利用
	大山 勉	応用理学	異業種交流, 土壌汚染対策, 地熱利用

作成日 平成18年

ご紹介いたします～K-RIPを支える方々

社・団体名	九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ 業務部 部長	
名 前	北村 安行	
所在地	古賀市	
自己PR等	今年二月よりK-RIP事務局に勤務しております。 旭化成柔道部のOBです。若い頃寝技を少々やりすぎて、写真のとおりだいぶ顔が崩れていて怖そうですが、心はとても優しいです。 趣味は、お酒を腹一杯飲むことです。飲みすぎて電車を乗り越すことが時々あります。 どうぞよろしくお願いします。	

社・団体名	九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ	
名 前	壺貫田(いちかんだ) 保子	
所在地	福岡県	
自己PR等	学生時代はバトントワラーにあけくれ、OLになってからはバトン指導者にあけくれて、ふと気がつけばK-RIPで働きだして1年半が過ぎようとしています。 山より海が好きで、ポップスよりジャズが好き、鉄腕アトムより鉄人28号が好きな私です。 よろしくお願いします。	

編集後記

K-RIP事務局にきまして4ヶ月が経ちました。今年度の大きな事業のひとつである「九州環境クラスター大学」が鹿児島市桜島の国民宿舎レインボーで開講されました。雄大な桜島を望みながら温泉に浸かって焼酎飲んで、これはシメシメと思ったのは私だけではなかったと思います。受講生の方々は、朝はビリーズブートキャンプで体力強化をはかり、昼間は講義で頭を使い、夜は、グループ演習で深夜まで激論をかわし、刺激の多い有意義な4日間だったと思います。わたしも受講生の熱い情熱と勢いに引き込まれ、久しぶりに興奮しました。いい環境の中で、いい刺激を受けながらの短い4日間でした。

〔本砥 記〕

【Kyushu Recycle and Environmental Industry Plaza】(K-RIP)

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP) 事務局



〒812-0013

福岡市博多区博多駅東2丁目13-24

(財)九州産業技術センター内

TEL 092-474-0042

FAX 092-472-6609

URL <http://www.k-rip.gr.jp/>

e-mail info@k-rip.gr.jp



大豆インクを使用しています



古紙配合率100%再生紙を使用しています。